

所管事務調査

総務

ウエルシア京都
 同施設が同志社大
 学へ移管され、市民に体
 育施設を中心に開放する
 方針が示された。具体的
 などの施設が、いつ頃利
 用可能になるのか。
 企画管理課長 具体的
 な利用施設、利用時期は
 まだ決まっていない。
 総務部長 工程的にブ
 ールは今年の夏からの利
 用を前提に話をしている。
 市役所食堂



学生が憩う同志社大学 京田辺キャンパス

現在営業されてい
 る業者の選定基準と、食
 堂の利用客数は、
 管財情報課長 入札の
 説明会に来られた業者は
 2社で、実際に応札され
 たのは現在営業されてい
 る1社のみである。1日
 80食から90食を売り上げ
 ており、以前別業者が営
 業されていた時より利用
 客数は増えていると思わ
 れる。
 国際交流

同志社大学の留学
 生に日本文化に触れてい
 たたくため国際交流協会
 との連携を活発にしては
 市民参画課長 留学生
 と市民が友好関係を築く
 良い機会である。国際交
 流協会に活躍していただ
 ける機会是非常に多くあ
 ると考える。
 男女共同参画条例の策
 定
 同条例の策定に際
 し、色々な団体と交流し
 意見を聴取すべきではな
 いか。
 市民参画課長 懇話会
 のメンバーの中には女性
 ルームの登録団体の方も
 おられる。それらの方々の
 意見を含め審議を行っ
 ている。

文教福祉

スクールバス問題
 スクールバスの廃
 止とその白紙撤回につい
 て、教育委員会でのよ
 うに議論されたのか。
 教育部長 通学方法と
 現在提案さ

して路線バスを活用して
 いただく方針を決定した
 のは11月30日の教育委員
 会である。しかし、スク
 ールバス廃止について、
 なかなか地域の理解を得
 られない中、3月5日の
 教育委員会臨時会でも
 一度協議を行い、廃止の
 承諾をいただけない場合
 は現在の提案を撤回する
 という確認をし、3月7
 日に関係者と協議を行う
 中、スクールバスを廃止
 することは困難であると
 いう結論に達した。
 当初予算案にはス
 クールバスにかかる予算
 は計上されていないと思
 うが、どういう形で予算
 を変更していくのか。
 教育部長 現在提案さ

健康介護課統括主幹
 施設の窓口で交付申請書
 を配布し、来館のたびに
 それに印鑑を押ししてい
 だき、1カ月まとめて償
 還払いを行う。
 第二京阪道路
 第二京阪道路に
 きたパーキングエリアで
 市の特産品のPRをする
 などして、まちの活性化
 につなげる考えは。
 産業振興課長 パーキ
 ングエリアのスペースを
 活用して市のPRを行う
 ことは有効である。今後
 可能かどうか検討する。
 第二京阪道路の開
 通にあわせて木津川を渡
 る側道が開通したが、交
 通標識の整備はできてい
 るか。
 建設部技監 浪速国道
 事務所と京都国道事務
 が連携して案内標識、誘
 導関係の整備を行うと聞
 いている。
 大日本印刷の新工場建
 設
 同工場建設につい
 て、これまでの経過と今
 後の予定は。
 産業振興課長 2月19
 日に大日本印刷の役員よ
 り新工場建設の凍結を解
 除する旨報告があった。
 平成22年中に工場建設に
 着手し、早い時期に竣工
 すると聞いている。具体
 的な生産規模や雇用人数
 はまだ分からない。
 バリアフリー化の整備



危険遊具が撤去された西神屋公園(東区)

市内公共施設のバ
 リアフリー化はまだ不
 十分な点があると思うが、
 対応は。
 建設部副部長 21、22
 年度の2カ年でバリアフ
 リー基本構想の策定を行
 うべく事務を進めている。
 まずは重点整備地区を定
 めていく。
 公園遊具の撤去
 危険遊具の撤去作
 業は現在どこまで進んで
 いるのか。
 施設管理課長 昨年12
 月17日に完了した。引き
 続き公園遊具の修繕を行
 っており、3月25日をメ
 ドとして作業を進めてい
 る。

可決した 意見書 (要約)

茶業振興に関する意見書

昨今の茶業情勢において、緑茶の消費は生活習慣の変化などにより減少の一途をたどり、市場価格は低迷し続けている。このままでは、茶産地の存続はおろか、日本の伝統文化の継承、農業・農村の活性化、地域経済発展へ及ぼす影響や損失は計り知れず、茶業界の様相は極めて危機的な状況である。
 よって、国会及び政府においては、茶業界が安定的かつ健全な発展が続けられるよう以下の事項について、早急に実現されるよう強く求める。
 1 茶業の安定的かつ持続的な発展を図るための(仮称)「茶業振興法」制定の実現。
 2 茶園や製茶工場などの施設整備強化対策の実現。
 3 荒茶価格低迷に対する、安定対策の実現。
 4 緑茶の有する健康機能の明確化や新商品開発など強化需要拡大策の実現。
 5 お茶文化の更なる振興方策の実現。

地方議会議員年金制度に関する意見書

市町村議員年金財政が議員数の減少と受給者数の増加等により急速に悪化し、本年金制度の破たんが確実視されている。このような財政悪化を招いた最大の原因は、国策として進めた市町村合併により極めて短期間のうちに議員が減少し、年金受給者が増加したことによるものである。
 よって、国は、本年金制度の財政悪化を招いたことを厳粛に受けとめ、安定的な年金給付が可能となるよう、次の事項について特段の措置を早急に講じられるよう強く要望する。
 1 市町村合併の年金財政への影響については、市町村合併特例法の規定に基づき激変緩和負担金として全額財政措置すること。
 2 激変緩和負担金を除く公費の負担割合を現行の4割から5割に引き上げること。
 3 地方議会議員の年金制度について、維持していくことが望ましいが、廃止になった場合は納付額全額を返還すること。

恒久平和実現のため核兵器の廃絶に関する意見書

核廃絶、核兵器なき世界に向けて、国連安全保障理事会で採択された「核兵器のない世界」を目指す決議の内容をいかに実施するかが重要であり、日本は唯一の被爆国として核廃絶に向けて国際的な流れを推進していかなければならない。
 よって、国におかれては、世界の恒久平和実現のため、各兵器廃絶に向け、以下に掲げる事項について積極的に取り組まれるよう強くもとめる。
 1 非核三原則を堅持するとともに、2020年までに核兵器の廃絶を目指す「2020ビジョン」を支持し、その実現に向けて取り組むこと。
 2 核拡散防止条約の遵守及び加盟促進、包括的核実験禁止条約早期発効、核実験モラトリアムの継続、兵器用核分裂性物質生産禁止条約の交渉開始と早期妥結に全力で取り組むこと。
 3 国際社会との連携を強め、核軍縮、核不拡散体制の基礎となる核兵器不拡散条約体制の強化を図ること。
 4 世界の市民社会と連携し、「核兵器は、開発・保有・使用ともに違法」との規範意識を国際社会の中で確立するよう努めること。

普天間基地の撤去に関する意見書

沖縄県民に重大な犠牲を強いてきた米軍普天間基地の撤去について、県民・国民の声に応え、いまこそ、基地のたらい回しでなく、米軍再編や在日米軍のあり方について「見直しの方向で臨む」という総選挙の公約を守り、アメリカと交渉をはじめめるべきである。
 よって、政府におかれては、普天間基地の移設問題についての対米交渉にあたっては、沖縄県民の意志や政権公約を重視し、対応されることを強く要望する。

第2回議員研修会を実施

2月9日、全国市議会議長会法制部参事の廣瀬和彦氏を講師に招き、議会改革と活性化、その視点をテーマに議員研修を行いました。地方自治法改正による委員会運営のあり方など、議会運営について幅広い内容の研修となりました。

総務常任委員会が研修会を開催

2月4日、総務常任委員会が京都府府民生活部男女共同参画課長宮英子氏を迎え、「男女共同参画推進条例のめざすものをテーマに研修を行いました。研修では、京都府の施策を中心に男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを学びました。

議員年金 (5面左)
 議員及びその遺族の生活の安定に資するため、議員の退職、公務疾病及

3未満で「倒壊・崩壊の危険性大」とされ補強で0.6以上が求められる。



スクールバス
 (5面右4段目他)
 京田辺市では、昭和49年3月31日に普賢寺小学校打田分校が廃校になり、2年生が普賢寺小学校本校に通学しなければならなくなりました。スクールバスの運行が開始された。(3年生から6年生は路線バスを利用)

び死亡について年金を給する制度して創設された。自治体数の減少、議員定数の削減等により、現役議員が減少、また年金受給者が増加したことで、給付の財政が逼迫し、積立金の枯渇が心配される。

Is値 (9面左4段目)
 Is値 (Seismic Index of Structure)とは、建物の耐震診断で使われる指標のこと。コンクリートのひび割れや中性化等を調査し、強度・形状・築年数等を数値化し、診断プログラムを使って算出する。0.3未満で「倒壊・崩壊の危険性大」とされ補強で0.6以上が求められる。